

科目	診療の補助技術 I				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	③和田智恵子 ③宮内雅文 ③河端恵 ③坪本秀美				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	診療の補助に必要な感染予防策や無菌操作などの治療や処置に必要な技術や方法が修得できる。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 標準予防策が理解できる。 2. 治療や処置で使用した器具や感染性廃棄物の感染防止の取り扱いについて理解できる。 3. 無菌操作について理解できる。 				
授業計画					
回	内容				
1~3	(事前学習及び臨地での演習) スタンダードプリコーションに基づいて衛生的な手洗い、必要な防護用具(マスク、ガウン、手袋)の着脱				
4~6	(事前学習および臨地での演習) 使用した器具の感染防止の取り扱い(洗浄・消毒・滅菌)				
7~9	(事前学習および臨地での演習) 感染性廃棄物の取り扱い				
10~12	(事前学習および臨地での演習) 無菌操作				
13~15	振り返り				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 80%、課題提出状況 20%を総合して評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	基礎看護学②基礎看護技術 I : 医学書院 根拠と事故防止から見た基礎・臨床看護技術 第 2 版: 医学書院				